

SHIBUYA Station Orchestra

｜ シブヤ ステーションオーケストラ ｜



楽しい時間を大切な人と ～音楽での旅～

2018 **7.7** sat 1st 14:00-14:40 入場
2nd 15:15-15:55 無料



開催場所 東急電鉄・東京メトロ 渋谷駅 駅構内13出口方面

主催  東京メトロ

後援  東急電鉄

協力  PASONA

SHIBUYA Station Orchestra

| シブヤ ステーションオーケストラ |

2018 7.7 sat 1st 14:00-14:40
2nd 15:15-15:55

パソナグループ「夢オーケストラ」による、
クラシックコンサートを開催いたします。

壮大で華やかな魅力のあふれる音楽を、お楽しみください。



演奏： **パソナグループ**
「夢オーケストラ」
Pasona Group
Dream Orchestra

2008年7月に設立されたオーケストラ。経験豊富な指揮者を招き、首席コンサートマスターにはプロオーケストラのコンサートマスター経験者を起用するなど、第一線の音楽家より直接指導を受けている。また、演奏会の収益の一部をカンボジアの教育を支援している「特定非営利活動法人 JHP・学校を作る会」の音楽教育プロジェクトや、パキスタン大使館を通じてパキスタン水害被災地への寄付、また東北大震災で被災した子供たちへの音楽教育支援を行う等、社会貢献活動にも寄与している。

指揮者： **曽我 大介** *Daisuke Soga*

東京ニューシティ管弦楽団 正指揮者 *Resident Conductor of the Tokyo New City Orchestra*

1993年ブザンソン、1998年コンドラシンの二大指揮者コンクールで第1位。以降日本はもとより、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地に客演。2015年6月にベルリン・フィルハーモニーホールにおけるベルリン響ベートーヴェン「第九」公演、2016年4月にルーマニアのブラショフ・オペラで「リゴレット」を指揮するなど活躍を続けている。
2017年11月には、長年活動を共にしているブラショフ・フィル日本公演の指揮者を務めた。
ルーマニア国立放送響首席客演指揮者、大阪シンフォニカー響（現・大阪交響楽団）音楽監督などを歴任し、現在東京ニューシティ管弦楽団正指揮者。音楽祭や講習会の講師、コンクール審査員、作曲家としても活躍中。
著書に、『《第九》虎の巻』『《第九》合唱譜』『聴きたい曲が見つかる！クラシック入門』、デルタ・クラシックスよりCD各種リリース。
ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市名誉市民。
近年アマチュアオーケストラでの指揮活動も積極的に行っている。



演奏曲目

ウィリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」／ ロッシーニ
13世紀オーストリアの圧政に苦しむスイスに平和をもたらした独立軍の行進と民衆の歓喜を描写。

トリッチ・トラッチ・ポルカ／ ヨハン・シュトラウス2世
街角の「うわさ」や「おしゃべり」を歌うポルカ。当時のゴシップ誌と同名の名をつけ揶揄している。

観光列車／ ヨハン・シュトラウス2世
オーストリア帝国時代の後期、オーストリア南部鉄道の開通式にひらめきを得て作られた。

鍛冶屋のポルカ／ ヨーゼフ・シュトラウス
1869年、金庫メーカーが主催する舞踏会のために、依頼され作曲したポルカ。
本日は、地下鉄のレールを打楽器として使用いたします。

クラリネット・キャンディ／ ルロイ・アンダーソン
クラリネットのユニゾンとアンサンブルを用いた、管楽器が主役となる楽曲。

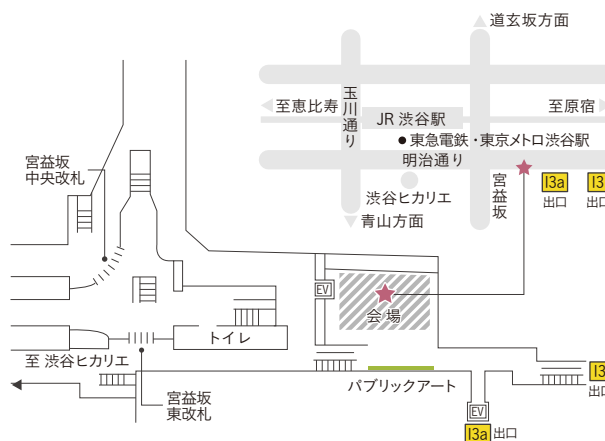
トランペット吹きの子守唄／ ルロイ・アンダーソン
柔らかで優しいメロディが印象的な、トランペット名曲として知られている作品。

フィドル・ファドル／ ルロイ・アンダーソン
目まぐるしく動くメロディと、ピチカートが特徴的な賑やかな楽曲。

交響曲第9番「新世界より」終楽章／ ドヴォルザーク
1893年作曲の、4つの楽章からなる交響曲。非常に豊かなメロディはBGMとしてよく用いられ、クラシック音楽有数の人気を誇る。

ラデッキーマーチ／ ヨハン・シュトラウス1世
1848年革命の最中に、当時オーストリア帝国領だった北イタリアの独立運動を鎮圧した
ヨーゼフ・ラデツキー将軍を称えた楽曲。

会場案内



お問い合わせ

東京メトロホームページ
www.tokyo-metro.jp

東急電鉄ホームページ
www.tokyu.co.jp

パソナホームページ
www.pasona.co.jp